



『今月の会長』

「他から学ぶ事」

現在私は日本フェンシング協会の会長をやりつつ、JUSC 日本アーバンスポーツ支援協議会の副会長を務めています。そして、4月にはFISE 広島大会を開催し、初日が雨で中止になったにも関わらず3日間で8万6000人ものお客さんに足を運んで頂きました。

フェンシングでは、今まで“見て貰う”という事に対する意識が薄かったように思います。

今回私がアーバンスポーツから学んだのは、観客席の設置場です。

選手のココを見てほしいから、この場所に観客席を作る。など、見る人の満足度から逆算して設計されている事です。これはフェンシングの中でも使えないか検討の余地があります。

このように、一見関係のない競技や業態から沢山の事を学び、それをフェンシングや自分自身の生活の中に落とし込んでいくことが大変重要だと思います。トレーニングやコーチングも他競技や、ビジネス界からなども学ぶ事が多いのではないのでしょうか？

常に自分自身をアップデートさせて行くためにも、外にアンテナを張り、インプットしたものをアウトプットする癖を付けるようにしています。

今年の全日本選手権決勝戦も楽しみにしててください。

※アーバンスポーツとはBMX、スケートボード、パークール、インラインスケート、ブレイクダンスなど若者に人気の都市型スポーツを指す。